

# 総代会

組合員の総意を適正に反映するための開かれた制度です。

## 1. 総代会制度

信用組合は、組合員の相互扶助の精神を基本理念に、組合員一人ひとりの意見を尊重し、金融活動を通じて地域社会への貢献と組合員の経済的地位の向上を図ることを目的とした協同組合組織の金融機関です。

組合員は一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当組合の経営に参加することとなります。当組合では、組合員数が2万6千名余と多数のため、組合員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算関係、事業計画、理事・監事の選出等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、組合員一人ひとりの意見が当組合の経営に反映されるよう、組合員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

当組合では、日常の業務活動やホームページ等を通じてコミュニケーションを大切に、組合員のみなさまのご意見を経営に反映させるよう努めております。

## 2. 総代の選出方法と任期・定数

総代は、総代会での意思決定が広く組合員の意思を反映し適切に行われるよう、組合員の幅広い層の中から、定款及び総代選挙規約に基づき、公正な手続きを経て選出されます。

### (1) 総代の選出方法

総代は組合員の中から選挙区毎に選挙を行います。

### (2) 総代の任期と定数

① 総代の任期は3年です。

② 総代の定数は100人以上120人以内と定款に規定され、総代選挙規約により地区別定数を定めております。

## 3. 地区別懇談会の開催

当組合は、ガバナンス機能強化に向けた一環として、総代会開催の前に地区ごとに総代を対象とした地区総代懇談会を毎年実施しております。組合の経営実態、地域との関わり合いや社会を取り巻く諸問題等を分かりやすく説明、一方、総代より利用者側の視点に立った意見や要望をいただき、組合経営や総代会に反映させております。

## 4. 第66期通常総代会の議決事項

第66期通常総代会を平成30年6月22日(金)本店ビル6階大会議室において開催し、次の議案を報告・付議し可決承認されています。

- 第66期事業報告、貸借対照表及び損益計算書報告の件  
監事監査報告
- 第66期剰余金処分案の承認を求むるの件
- 第67期事業計画及び収支予算案の承認を求むるの件
- 第67期理事・監事の報酬の件
- 第67期借入金の最高限度額の承認を求むるの件
- 平成29年度組合員除名の件
- 休眠預金等活用法の施行に伴う定款変更の件



第65期通常総代会の様子

### 総代のご紹介 (平成30年6月1日現在)

選挙区	総代数	総代氏名 (敬称略:五十音順)									
本店地区	33名	石井弘光 <sup>④</sup>	石山洋一 <sup>②</sup>	伊東達夫 <sup>※</sup>	岩崎孝男 <sup>②</sup>	大石敦朗 <sup>※</sup>	大久保和政 <sup>②</sup>	大沢和規 <sup>②</sup>	岡田昇 <sup>※</sup>		
		小鹿野清 <sup>①</sup>	小椋安夫 <sup>※</sup>	加藤友之 <sup>②</sup>	加藤博 <sup>④</sup>	栗原良太 <sup>②</sup>	國分一雄 <sup>※</sup>	小島正二 <sup>※</sup>	小林肇 <sup>②</sup>		
		小林正裕 <sup>④</sup>	島野直 <sup>※</sup>	嶋村悦一 <sup>※</sup>	清水信哉 <sup>③</sup>	田口洋一 <sup>④</sup>	藤間則雄 <sup>③</sup>	時田芳文 <sup>④</sup>	中村重郎 <sup>※</sup>		
		西野則幸 <sup>※</sup>	長谷川隆春 <sup>②</sup>	日向研一朗 <sup>②</sup>	福岡昭 <sup>②</sup>	福地利夫 <sup>①</sup>	藤澤貞彦 <sup>②</sup>	八木橋宏貴 <sup>②</sup>	山下茂 <sup>①</sup>		
		龍前和男 <sup>※</sup>									
妻沼地区	11名	石井一 <sup>※</sup>	石川浩 <sup>※</sup>	内田克彦 <sup>③</sup>	江黒健 <sup>④</sup>	門倉正浩 <sup>②</sup>	金谷茂男 <sup>※</sup>	小林実 <sup>②</sup>	島田重利 <sup>②</sup>		
		田島外次 <sup>②</sup>	田沼勲 <sup>※</sup>	田部井俊一 <sup>②</sup>							
寄居地区	10名	荻野幸一 <sup>②</sup>	荻野真仁 <sup>②</sup>	奥野潔法 <sup>※</sup>	小林謙治 <sup>※</sup>	坂本一三 <sup>②</sup>	澤井修司 <sup>①</sup>	久志本秀人 <sup>②</sup>	輝元俊文 <sup>※</sup>		
		吉澤尚登 <sup>②</sup>	渡邊哲 <sup>②</sup>								
吹上地区	10名	大沢博一 <sup>※</sup>	上岡常浩 <sup>※</sup>	澤本正彦 <sup>③</sup>	柴崎輝夫 <sup>②</sup>	菅間正美 <sup>※</sup>	中島健 <sup>②</sup>	古山勲 <sup>※</sup>	穂積容山 <sup>②</sup>		
		柳英行 <sup>②</sup>	渡邊鉄三 <sup>※</sup>								
籠原地区	10名	秋山よし江 <sup>※</sup>	岩淵敏之 <sup>②</sup>	小暮直樹 <sup>②</sup>	清水英雄 <sup>※</sup>	玉置志津子 <sup>②</sup>	田村裕一 <sup>②</sup>	春野高志 <sup>②</sup>	福島昭 <sup>②</sup>		
		福島一夫 <sup>※</sup>	古郡潔 <sup>②</sup>								
川本地区	9名	新佐世子 <sup>②</sup>	今井俊雄 <sup>②</sup>	大木勉 <sup>②</sup>	大澤忠房 <sup>④</sup>	大谷孝志 <sup>※</sup>	坂田光司 <sup>②</sup>	田中初男 <sup>①</sup>	松本博之 <sup>②</sup>		
		吉田文夫 <sup>※</sup>									
花園地区	9名	新井利男 <sup>※</sup>	井上昇志 <sup>②</sup>	大久保昌治 <sup>※</sup>	大場万寿夫 <sup>②</sup>	金子正司 <sup>※</sup>	小淵哲夫 <sup>②</sup>	富田勝 <sup>②</sup>	町田喬 <sup>※</sup>		
		山中義保 <sup>②</sup>									
石原地区	12名	井桁滋雄 <sup>④</sup>	石垣伸明 <sup>②</sup>	上松隆行 <sup>③</sup>	梅澤教育 <sup>※</sup>	大塚稔 <sup>※</sup>	岡本庄一郎 <sup>※</sup>	小澤雅一 <sup>③</sup>	金子利雄 <sup>③</sup>		
		佐藤良孝 <sup>②</sup>	清水明 <sup>※</sup>	中島正義 <sup>③</sup>	西田政隆 <sup>②</sup>						
行田地区	12名	新井誠 <sup>①</sup>	石井一紀 <sup>④</sup>	大久保栄吾 <sup>①</sup>	大野年司 <sup>④</sup>	岡安秀和 <sup>④</sup>	梶原浩司 <sup>④</sup>	川野健人 <sup>④</sup>	斉藤恭一 <sup>④</sup>		
		島田克利 <sup>①</sup>	中村清 <sup>③</sup>	萩原宙 <sup>④</sup>	松尾家満 <sup>②</sup>						

(注) 1. 氏名の後ろに就任回数を記載しております。  
2. 就任回数が5回以上の場合は※で示しております。